

令和6(2024)年度 信州発・これからの図書館フォーラム第3回

「読書の未来 信州の読書の歩みを道標として」を開催します

読書をする人が減っていると言われています。文化庁の調査^(※)によると、1か月で1冊も本を読まない人が60%を超えているそうです。そもそも人にとって「読書」とは何でしょうか？

母親たちが共に読書し語り合う楽しみを通じて、社会の中での自己の立ち位置を問い、暮らす地域や他者とのつながりを構築していった「長野県PTA母親文庫活動」の読書の諸相について、山崎沙織氏の研究からひもとき、「読書」の本質を考えてみたいと思います。

長野県の歴史ある読書活動をたどりつつ、図書館と読書活動の今と未来について、一緒に語り合いましょう。

(※) 令和5年度「国語に関する世論調査」

1 日時 令和7年3月8日(土) 13時30分～16時
(受付13時～)

2 プログラム

(1) 講演

「読書の未来 信州の読書の歩みを道標として」 山崎 沙織 氏

▼山崎氏プロフィール

【研究分野】 図書館情報学、人文社会情報学

【主な論文、共著、訳書】

- ・『「読めない母親」として集うことの分析:長野県PTA母親文庫1960年代から』社会学評論. 2015
- ・『続・読書と読者:読書、図書館、コミュニティについての研究成果』京都大学図書館情報学研究会. 2019
- ・『デジタル時代における民主的空間としての図書館、アーカイブズ、博物館』松籟社. 2023 ほか

(2) 参加者との討論 聞き手 県立長野図書館館長 森 いづみ

3 参加について

▶参加方法: 県立長野図書館「信州・学び創造ラボ」(長野市若里1-1-4)で現地参加

または Zoom によるオンライン参加

▶募集定員: 現地参加 40名、オンライン参加 80名

▶申込フォーム: <https://forms.office.com/r/gN6n7n8eiC>

現地参加、オンライン参加いずれも上のフォームからお申込みください。

▶申込期限: 3月7日(金) 17時

＼フォーラムの詳細は県立長野図書館のウェブサイトからご覧ください！／

https://www.knowledge.pref.nagano.lg.jp/now/mezasukoto/torikumi/toshokanforum_250308.htm

主催: 県立長野図書館

参加無料
・
事前申込制



個人と社会の
ウェルビーイングの実現

～一人ひとりの「好き」や「楽しい」、「なぜ」を
とことん追求できる「探究県」長野の学び～

第4次長野県教育振興基本計画 推進中！

— 長野県教育委員会 —



デジタル戦略推進課・生涯学習課・生涯学習課・生涯学習課

(問合せ先)

担当 教育委員会事務局生涯学習課

総務担当 馬場、小澤

電話 026-235-7439 (直通) 内線 4423

E-mail shogai@pref.nagano.lg.jp

(内容に関する問合せ先)

担当 県立長野図書館総務企画課

森、干川

電話 026-228-4939 (直通)

E-mail naganotoshokan@pref.nagano.lg.jp